

精華町教育委員会会議録

平成 2 8 年（第 6 回）

- 1 開 会 平成28年6月29日（水） 午前9時30分
閉 会 平成28年6月29日（水） 午前10時40分

- 2 出席委員 伊藤委員長 中谷委員 細川委員
太田教育長 （欠席：蓑毛委員）

- 3 出席事務局職員

岩崎教育部長 北澤総括指導主事
竹島学校教育課長 仲村生涯学習課長
山崎学校教育課主幹

- 4 傍 聴 者 なし

- 5 議事の概要

（1）開会

委員長から第6回教育委員会の開会を宣言。

（2）前回会議録について

教育部長から平成28年第5回教育委員会の会議録について説明。

【意見等】

- ・特になし

【採 決】

- ・全員承認

（3）教育長報告事項

夏季に開催される研修についてお知らせする。1つ目、7月7日午後から木津川市加茂文化センターにおいて相楽地方教育委員会連絡協議会研修会が開催される。相楽地方の教育委員を対象とし、「京都府の教育の現状と課題」をテーマに京都府山城教育局長に講演いただく。2つ目は、7月26日午後から精華町立図書館の集会室において、教育委員、小中学校長との合同研修会が行われる。町政全体の状況及び運営方法について町長及び町部局担当職員にお話しいただくものである。3つ目は8月2日午前か

らむくのきセンターで開催される精華町教職員研修会について、前半部分では畿央大学の島教授に「子どもの心に響くこれからの道德教育の進め方」を主題に学習指導要領の改訂問題、特に道德教育について講演いただく。後半では精華町産業医の谷川先生よりメンタルヘルス対策についての話をしていただく予定である。4つ目は8月18日午後からむくのきセンターにおいて小・中学校長を対象に、学校現場における紛争に関連した内容で御池総合法律事務所所属の弁護士に行っていただくものである。また、8月には精華町で人権教育の研究会も予定している。教育委員においては、1つ目と2つ目の研修について出席をお願いしたい。

(4) 諸報告

教 育 部 長 1 平成28年度精華町議会定例会6月会議について

6月会議では、4人の議員から質問があった。1人目、共産党の佐々木議員からはLGBT問題から、制服の男女区別の取扱いについて質問があった。男子用、女子用として区別せず、自由選択制にするなどの見直しについては、今後の社会状況の変化に応じて対応したいため、現在のところ、廃止や見直し等は考えていない旨の答弁を行った。

2人目、公明党の今方議員からは、主権者教育の充実と中学生議会について質問があった。今年度から中学校教職員による主権者教育推進のための検討組織を設置し取組を進めること、また中学生議会については、取り組むべき課題の整理などを明らかにしつつ検討を進めていきたい旨の答弁を行った。

山本議員からは、名札の必要性和下校時に着用しないことでリスクが軽減できるのではないかと質問があった。答弁としては、校内では教師や異学年の子どもたちの円滑な人間関係の構築、地域においてはボランティアの方たちとの円滑な人間関係構築のための一つのツールと位置づけていること、ただし子どもが巻き込まれる犯罪も多いことから、警察への警戒依頼、あるいはスクールヘルパーなどボランティアの皆

さんとの連携、子どもたちへの安全教育へも取り組む旨の答弁を行った。

4人目、民進党の宮崎議員からは2020年度デジタル教科書の導入について、教育委員会としての考え方の質問があった。答弁としては、導入に伴う費用負担の問題などの課題もあり、また新しい学習指導要領との兼ね合いなどもあることから、現時点では不確定要素も多く、今後の国の動向などを注目しながら、その時点で判断をしていきたい旨の答弁を行った。

なお、前回決定いただいた第15号議案平成27年度精華町一般会計補正予算（第7号）及び第16号議案の平成28年度精華町一般会計補正予算（第1号）については、議会承認をいただくことができた。

総括指導主事 1 京都府学力診断テストの結果（速報値）について

今年度4月に実施した京都府学力診断テストについて、平成27年度の結果と比較してみると、いずれも府の平均より上回っている。小学校4年生については、国語、算数、ともに府との差が開いてきており、中学1年生の数学については、府との差が縮まってきている。

また、中学1年生が小学生のときに受けた診断テストの府平均との差を比較すると、国語については2.2点から2.4、数学（算数）については2.7点から3.7点と推移しており、小学校の4・5・6年の間に頑張って学力を伸ばした結果であるとの見方ができる。現中学2年生について同様の比較をしても同じような結果となっている。

それぞれの学校別では、学校間の格差が非常に大きく、府との平均よりも高い学校と低い学校では国語で14.2点、算数では13.9点の格差があった。それぞれの学校でしっかり分析をし、日常の業務等に生かしていくよう学校へ伝えており、また町においても学力向上総合推進委員会等で分析しながら、具体的な指導法については今後検討し、指導に生かしていきたいと考えている。

総括指導主事 2 5月の生徒指導報告について

小学校について、問題事象は2件起こっており、いずれも些細なトラブルで大きな問題事象は発生していない。不登校の数については4月と同様の7件となっている。

中学校について、問題事象は2件起こっており、1件目はSNS（LINE）でのトラブルである。人権的な表現を用いた悪口であったため、指導が行われている。2件目も同じくLINEでのトラブルであり、校外学習の際に携帯電話を持ち込み、トイレでの写真を撮って載せたというものである。

不登校については、17件となっており、4月時よりも増えている。春先は年度当初ということで、前年度欠席日数の多かった生徒も一生懸命頑張ったが、5月はゴールデンウィーク等の影響もあり欠席者が増えたようである。また継続して指導は続けていくとの事で、学校にお願いしているところである。

総括指導主事 3 相楽地方中学校陸上競技大会の結果について

6月3日に実施された相楽地方中学校陸上大会の結果について、全体としては非常によく健闘していただいた。総合の部でも精華中学校、精華西中学校に頑張ってもらった、全体の人数が少ない精華南中学校についても今回非常に健闘したということで、ランキングの上位に挙がっている。

総括指導主事 4 平成28年度精華町教職員の夏季研修会について

教育長からも報告があったように、今年度については、2部構成で開催させていただく。道徳の教科化が注目されており、島教授から、国の動向も含め、具体的に教室での指導をどうしていくのかというような全体に関わるお話を聞かせていただくこととなっている。また第2部では、メンタルヘルス対策をテーマに谷川先生に講演いただく。

分科会については、各中学校ブロックで現在検討をしているところである。

総括指導主事 5 夏季休業期間における学校業務休止日の取扱要領について

8月10日から16日の連続7日間を学校業務休止日として府が設定された。それに準ずる形で相楽地方も8月10日から16日については学校業務休止日として、町内で設定させていただいた。保護者へのお知らせについては、7月に各学校から届く予定である。

学校教育課長 1 女性職員の活躍の推進に関する特定事業計画について

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が施行されたことに伴い、今年の4月1日に京都府教育委員会における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画が策定された。特に、女性職員がこの計画期間中に働きやすい環境を整え、男性職員も女性職員も働きやすい職場になるような形で取り組みを進めるというものである。対象職員の中に、市町立の小学校及び中学校に勤務する職員となっていることから、本町の小・中学校の先生方についても対象となっている。計画中に幾つか数値目標が掲げられており、産業医や先生方の知恵等もいただきながら、働きやすい環境づくり、そして女性が活躍できるという部分について取り組みを進めていきたい。

あわせて、精華町における女性職員の活躍に関する特定事業主行動計画も同じく平成28年4月1日付で策定されている。こちらに関しては6月議会中の総務教育常任委員会の中で報告させていただいたところである。これに関連し、特にメンタルヘルスの関係で、先週金曜日の教頭会議の後に産業医の谷川先生に来ていただき、管理職の立場としてどういった視点で教職員と接する必要があるか、どういった声かけを行えば良いのか等の基本的な部分について研修させていただいた。

8月の夏季教職員研修会の中では、全教職員の皆さんに対し改めてメンタルヘルスの基本的なところを講義していただく予定である。

学校教育課長 2 男女共同参画週間について

6月23日から29日までを男女共同参画週間としており、町立図書館前においてパネル展示を行っているのでご覧いただきたい。

学校教育課長 3 ライトダウン実施について

教職員の勤務時間の短縮や健康管理の一環とし、今年度についても、役場では、7月から8月にかけて毎週水曜日のノー残業デーにあわせ、午後6時に電気を消灯するライトダウンの取り組みを実施する。第2、第4金曜日においても町独自のライトダウンの取り組みを行う予定である。学校側にもできるだけ協力してほしいとお願いしているところである。

学校教育課長 4 食育について

中学生向けに年3回程度、食育の啓発を行う意味で食育だよりを発行させていただいている。7月に配布を予定しており、特に今回は食中毒の予防という形で保護者の方へも情報を提供していき、食育の推進に繋がればと考えている。

6月17日の金曜日に、祝園の駅前で夕方の6時から食生活改善推進員協議会のあすなろ会の方々と役場の食育に係る部課の職員とで、6月は食育月間であること、6月19日は食育の日であることなどの街頭啓発を1時間程度行った。

学校教育課長 5 中学校の情報交換交流会について

7月1日に加茂文化センターにて奈良市と相楽地域の中学校の情報交換交流会が行われる。生徒の生活行動範囲がかなり広がっており、問題行動等も府県を越えて発生している状況から、木津川市立、精華町立、相楽東部広域連合立の中学校、奈良市立の中学校、教育委員会、所管の警察署とで情報の共有及び注意喚起を目的に生徒指導に関わる情報交換を行う予定である。

学校教育課長 6 教育支援室設置について

6月議会の最終日で報告をさせていただいたが、今年度、学校教育課に教育支援室を設置した。これまで相談体制や相談専用の部屋の整備について検討してきた。については、専用相談室の設置及び専用直通電話の新設を行い、7月から本格

的に始動していきたいと考えている。町広報誌の7月号でも掲載させていただき、広く周知を図っていきたい。

生涯学習課長 1 補正予算について

6月議会において補正予算が成立したことにより、打越台グラウンドのテニスコートの人工芝張りかえ及び照明設備の取りかえ、むくのきセンターについてはトレッドミル、ランニングマシン購入に着手できることとなった。打越台グラウンドのテニスコートについては年末12月から年明け1月ぐらゐの利用の少ない時期に着手し、年明けには新しい設備で対応できるような流れで今のところ考えている。

生涯学習課長 2 ゆずり葉コンサートについて

6月26日に開催された精華町少年少女合唱団の10周年記念事業、ゆずり葉コンサートについて、700名、スタッフ等を入れて800名強の参加をいただき盛大に行うことができた。子どもらにとってもこの機会を励みに今後の活動に生かせればと考えており、今後ともご指導をよろしくお願いしたい。

生涯学習課長 3 生涯学習課関係の行事予定等について

今後の行事予定について4点報告する。

まず1点目、7月25日に実施を予定している精華町子ども議会について、主権者教育の問題等もあり、中身について充実したものにしていこうと昨年度から検討してきた中で、今年度においても議場本会議での一般質問、まちづくり委員会として2つのテーマごとにそれぞれの委員会室で子ども達の意見交換をしていただくような内容となっている。今年度においては、もっと子ども達が自由な意見交換、議論になるような形をさらに進めていきたいと考えている。教育委員のご参加もお願いしたい。

2点目は、町民体育大会の件について、9月11日に実施を予定している。昨年度から参加自治会が若干少なくなってきたと議会で指摘されており、今年度においても、実行委員会等で努力いただいております、今のところ参加自治会は昨

年同様30自治会が参加意向を示されている。内訳としては、昨年度より2自治会が辞退されたが、再び参加する意向を示したのが2自治会あり、昨年度と同様の数と聞いている。今後ともできるだけ参加しやすいように、体育協会との協議を進めていきたいと考えている。

3点目は10月15日に開催される子ども祭りについて、昨年度は選挙と時期が重なるのを防ぐため、3月に開催したが、今年度は、例年通り10月に開催したいと考えている。ついでに、来月の7月7日に第1回の実行委員会を開催予定しており、今後の中身について検討を進めていきたい。

4点目は、デジタルミュージアムについて、昨年度末の3月から4月にかけて、精華町ホームページトップのせいか舎というバナーからデジタルミュージアムサイトに入れるようになっており、サイトのトップページだけが今現在見れるような状況である。中身が大体進んできており、7月から今現在精華町で保管している民具や農具を展開していく。7月の記者会見では新聞報道等も予定している。今後については、町史や精華物語、精華町における遺跡や名勝も展開していきたいと考えている。

【委員の意見等】

中 谷 委 員 議会の関係について、制服の選択及び中学生議会について、具体的にはどんな話をされているのか、教えていただきたい。

教 育 部 長 制服については現在、男子用女子用となっており、実際学校ではそれぞれ既に個別的な対応もしているという答弁も行った中で、それであれば男子用、女子用ではなく、制服ということでそれぞれを載せ、自由に選択したらいいのではとの質問があり、次の1年生が入る年明けの早々の採寸時にできないだろうかとこの質問の趣旨であり、教育委員会としても個々対応は行っているが、今後も含めての社会情勢や社会状況を見きわめた上で対応していきたいことから、1年生の採寸時における選択制の導入までは考えには至っていないとの

答弁を行った。

中学生議会について、3月の会派代表質問では、実施に向けて検討する旨の答弁をしており、今回はその確認という意味合いが強かった。実際に実施するとすれば、時期の問題や学年の問題等、整理すべき課題は多くある。また、現在実施をしている子ども議会の充実を図っていく事も踏まえた上で実施に向けて検討させていただきたいと答弁を行った。

伊藤委員長 学校現場はどの程度受けとめて、子どもたちにその指導をしているか。

教 育 部 長 女子生徒がスカートではなくキュロット、ズボンを選択する事はあるようだが、男子生徒がスカートをはくケースはほぼ無く、周りの生徒、保護者について、理解がどこまで進んでいるか見極める必要があり、今後の検討課題という認識である。

細 川 委 員 実際、3中学の中でそういう要望が出ているのか。

総括指導主事 実際には出ていないが、内面的に抱えながら登校している生徒もいる可能性はある。

中 谷 委 員 中学生議会について、主権者教育の一環ならばやっていいという意見もあれば、もう少し待った方がいいという意見もある。むしろ小学生の子ども議会の内容を充実させてから中学校につなげていくほうが良いと思う。

生涯学習課長 子ども議会については、まちづくり委員会の司会進行の部分が一番重要になるであろうと思われる。スムーズにいければ、子ども同士の自由な意見交換が活発になるのではないかと考えており、学校の担任等もアドバイザーとして参加する方向で調整している。

伊藤委員長 エアコン整備の進捗はどうか。

学校教育課長 エアコンについては、中学校の実施設計にかかる入札も終わり業者が決定した。着工届、工程表も提出され、順次3中学校に現地調査していただく準備をしている。29年度から工事が行われるよう万全の準備に努めたい。小学校について

も今年度に設計業務の入札を9月初め頃には行っていきたい。

細 川 委 員 5月の問題事象の中のSNSの2件について詳しく知りたい。またどうやってそれを見つけれられたのか。

総括指導主事 書かれた子が訴えてきて発覚した。人権的なことであるので、学校に問い合わせ確認したところ、支援学級の名前を用いた悪口を書いたようであった。当該生徒のみならず、全体でも指導を行ったと聞いている。

(6) 後援関係

5月から6月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数19件、学校教育課関係は1件、生涯学習課関係が18件、うち社会教育係関係が17件、図書係は0件、社会体育係関係は1件。

(7) 7月の行事予定

(8) 閉会

委員長が第6回教育委員会の閉会を宣言。